



▲表敬訪問（写真 上…志布志中 下…宇都中）

祝 2校そろって金賞の快挙！（志布志中、宇都中）

8月11日に沖縄県で開催された「第22回南九州小編成吹奏楽コンテスト」において、志布志中学校が金賞と最優秀賞グランプリを、宇都中学校が金賞を受賞し、市長に報告しました。また、志布志中3年の梅木愛ノ介さんは、きらめく演奏で聴衆を魅了したことを評価され、「きらめき賞」を受賞しました。志布志中学校吹奏楽部の部長、馬原萌綾さんは「目標としていた結果を得ることができてうれしいです」と喜びを語り、宇都中学校吹奏楽部の部長、福重麗羽さんは「チームワークや周りの支えのおかげで成し遂げることができました」と振り返りました。



祝 4部門を制し、県共に出場！

9月14日、曾於地区秋季畜産共進会が開催され、本市から20頭の肉用牛が出品されました。審査の結果、若雌1区で安楽達也さんの「さくら」、若雌2区で徳重義種畜場の「もえ」、父系群区で徳重義種畜場の「きよこ1」、成雌区で持田健太さんの「のぼな」が、それぞれ最優秀賞1席に輝きました。

会場では、出品牛の体積や品位、発育状況などが総合的に審査され、本市の肉用牛の高い飼養管理技術が評価されました。また、地区代表として、10月3日に開催される県畜産共進会に出場しました。



8/27 被災者支援を見据えた実践訓練

災害ボランティアセンター設置・運用訓練が尚志館高等学校で行われました。この訓練は、市社会福祉協議会や市ボランティア連絡協議会などが中心となり、被災家屋や避難所への支援活動を想定して実施されたものです。参加者は受付やニーズの聞き取り、ボランティア派遣など実際のセンター運営の流れを体験し、被災者への心の支援についても学びました。尚志館高校看護学科専門課程1年生の池田裕貴さんは「役割分担が明確で組織的に運営されていることに驚いた。被災された方も安心できると感じた」と話しました。



①

- ① 会場写真（本部より撮影）
- ② おぎおんさあ祭り 子どもみこし
- ③ さんふらわあファミリークルージング
- ④ 花火を楽しみにしているご家族
- ⑤ 友達とみなとまつりを楽しんでいる写真

2026 志布志みなとまつり



③



②



⑤



④